北海道

令和8年度外国人材受入・定着促進事業（定着等支援）委託業務

外国人材との共生シンポジウム

～地域の産業や暮らしを支える外国人と共に～

様々な業種で人手不足が深刻化する中、道内で働き、暮らす外国人住民は、地域の持続的な発展に欠かすことのできない存在です。
その定着に向けて、道内企業・団体等における受入環境整備の取組事例を広く共有するとともに、日本人と外国人が異なる価値観を理解・尊重し、共に暮らしていく多文化共生について、一緒に考えてみませんか。

事前申し込み制・参加無料

開催方法
会場＋オンライン（Zoom）

2026 **10.31（土）**

14:00▶16:00（受付13:30から）

＼ 会場・オンライン同時開催 ／

【 会 場 】**北広島東記念館 集会室1・2**
〒061-1123 北広島市朝日町5丁目1番地2
アクセス：JR千歳線「北広島駅」徒歩20分

【オンライン】Zoomウェビナーお申し込みいただいた方へ、視聴用URLをメールでご案内します。

対象
・地域住民　・国際交流団体、外国人コミュニティ関係者
・地域企業、経済・産業団体関係者　・市町村等の行政関係者

こんな方におすすめ
- 外国人材の受入を検討している企業・団体の方
- 外国人材の定着や職場環境整備に関心のある方
- 地域の多文化共生に関心のある方

会場参加のメリット
- 道内の先進事例から学べる
- 多様な立場の方とのネットワークづくり
- 現場のリアルな声を直接聞ける

Program

基調講演
「グローバルな視点と現場のリアル
～専門機関と現場支援のプロが明かす、
外国人材が定着する『受入環境整備の好事例』～」

株式会社ONODERA USER RUN（登録支援機関） 金子弘菜
アジア現地での人材育成から入国後の生活・定着支援までを一貫して手がける専門機関。国内外・道内における人材確保の現状や課題を踏まえ、現場の最新動向と地域全体で異なる価値観を理解し合う「多文化共生」の重要性をわかりやすく解説します。

株式会社北海道二十一世紀総合研究所調査研究部 劉暁苹
中国出身。北海道大学大学院修了後、北海道内の自治体計画策定や地域づくり、多文化共生業務に多数携わる。

パネルディスカッション
「本音で語る、これからの地域共生
～外国人材・受入企業・地域住民が共に築く
『働きやすい・暮らしやすい北海道』～」
※パネリスト：基調講演の登壇者、外国人住民、地域企業、地域団体、登録支援機関支援員

schedule
14:00～ 基調講演
15:00～ パネルディスカッション、質疑応答
16:00　 終了

参加申込はこちら

下記URLまたは右のQRコードへアクセスいただき予約フォームよりお申し込みください。

〔予約フォーム〕
https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=XqSHMgbN

申込締切 10.28（水）

●会場定員 100名

お問合せ先
北海道「令和8年度外国人材受入・定着促進事業（定着等支援）委託業務」事務局
TEL 03-5220-8588（担当：金子、田中）
MAIL our-hokkaido@onodera-user-run.com
主催 北海道
企画・運営 株式会社ONODERA USER RUN